

市民協働かわら版

No.4（平成 26 年 9 月 30 日発行）

発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒590-0592 泉南市樽井 1-1-1

Tel.072-483-0004

市民の皆さんが集まって、泉南市のまちづくりに関して自由に楽しく語り合い、将来のまちづくりに活かしていく、第4回「泉南・市民まちづくりサロン」が9月24日（水）に開催されました。

市民10名（男8名、女2名）及び職員3名（都市計画課、事務局〔政策推進課〕2名を含む）の総勢13名の参加でサロンが始まりました。（共催：泉南市ABC委員会）

今回は、「積極的なまちづくりやボランティアへの参加」などについて活発な意見交換が行われました。

【サロンでの主な意見】

- * 住んでいるところは一人暮らしの老人が多く、高齢化に対応したまちづくりを進めてほしい。
- * 気候が温暖で住みやすいまちだが、都市機能の面では住みにくいまちである。
- * 定年までは他市で勤めていたため、泉南市のことは何も知らない。
- * 家の周りで子どもの声が聞こえなくなった。
- * 区の中に、みんなが意見を言える機会がある。
- * まちづくりに参加する気がない住民が多い。
- * ボランティア活動をする人が高齢化している。
- * ボランティア活動に若い世代が参加しなくなっている。
- * ボランティア活動への参加促進は行政主導では駄目である。
- * ボランティア活動に参加して楽しいと感じてもらうことが必要である。
- * 自分の健康のためにボランティア活動をしている。
- * 泉南市ABC委員会で生きがいづくりができる団体を見つけてほしい。
- * 地域の行事を青年団がないので老人会でやっている。
- * 若い行政の方々に泉南市を担ってもらいたい。
- * サロンの参加者を増やすべきである。

【意見に対するサロンで話し合った内容】

- * 高齢化に対応したまちづくり
- * 子どもたちのためのまちづくり
- * 地域コミュニティの役割
- * ボランティアの人材育成
- * ボランティア活動の継続・強化
- * 泉南市ABC委員会の役割
- * 若者世代の役割
- * サロンの活性化



※以上が、今回のサロンでの主な意見と意見に対するサロンで話し合った内容です。

※次回は10月22日（水）の午後1時30分から市役所別館1階 会議室1・2で開催する予定です。多くの市民の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。